

マレガ・プロジェクト国際シンポジウム

マレガ収集日本資料の発見と 豊後キリシタン研究の新成果

令和元年 10月26日(土)13:00～
(2019)

豊の国情報ライブラリー2F視聴覚ホール


定員：250名（要申込） 入場無料

申込方法：下記期間中に、先哲史料館に電話または来館の上、お申し込みください。

申込期間：令和元年9月21日(土)～（電話 10：00～16：00）

※定員になり次第受付を終了いたします。

- 主催 マレガ・プロジェクト（人間文化研究機構・国文学研究資料館・国立歴史民俗博物館・バチカン図書館・イタリア東方学研究所・東京大学史料編纂所・大分県立先哲史料館）、大分県教育委員会
- 共催 大分県、臼杵市
- 後援 キリシタン・南蛮文化交流協定協議会【国東市・日出町・大分市・臼杵市・津久見市・竹田市・由布市】、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分県地方史研究会

 人間文化研究機構
基幹研究プロジェクト

 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館



マレガ・プロジェクト国際シンポジウム

【日 時】 令和元年10月26日(土) 13:00~

【場 所】 豊の国情報ライブラリー2階視聴覚ホール

13:00 挨拶 広瀬 勝貞 (大分県知事)

13:10 趣旨説明 大友 一雄 (人間文化研究機構国文学研究資料館)

<第1部> マリオ・マレガ収集日本資料と国際交流 司会進行 シルヴィオ・ヴィータ(京都外国語大学)

13:20 チューザレ・パシーニ (パチカン図書館長)

「パチカン図書館所蔵のマレガ資料：過去から未来へ人々の間に架け橋を築く」

※イタリア語による講演。日本語資料を配付

13:40 アンヘラ・ヌーニェス＝ガイタン (パチカン図書館資料修復室長)

「パチカン図書館におけるマレガ・プロジェクトー相互理解と協業の体験ー」

※イタリア語による講演。日本語資料を配付

14:00 ロバート キャンベル (人間文化研究機構国文学研究資料館長)

「マリオ・マレガ神父と日本資料コレクション」

<第2部> マレガ収集キリシタン関係文書の魅力と新発見 司会進行 大橋 幸泰(早稲田大学)

15:00 佐藤 晃洋 (大分県立高田高等学校) 「禁教初期における臼杵藩のキリシタン対策」

15:25 三野 行徳 (人間文化研究機構国文学研究資料館) 「臼杵藩宗門奉行と類族制度」

15:50 コメントとディスカッション

コメンテーター 平井 義人 (日出町歴史資料館・日出町帆足万里記念館)

大津 祐司 (大分県立先哲史料館)

大友 一雄 (人間文化研究機構国文学研究資料館)

16:45 閉会

全体進行 松井 洋子(東京大学史料編纂所)

大分・長崎交流講座

大分会場 【日 時】 令和元年10月6日(日) 13:30~

【講 師】 木村 直樹 氏(長崎大学教授)

「長崎をささえる大分の回路 —近世の人・物・情報の交流—」

【場 所】 豊の国情報ライブラリー2階視聴覚ホール

長崎会場 【日 時】 令和元年10月27日(日) 13:30~

【場 所】 長崎歴史文化博物館ホール

豊の国情報ライブラリー

大分県立先哲史料館

〒870-0008 大分市王子西町14番1号

TEL 097-546-9380 FAX 097-546-9389

<http://www.pref.oita.jp/site/sentetsusiryokan/>

E-mail: a31710@pref.oita.lg.jp

